

東北メディカル・メガバンク機構  
地域医療支援部門

菅原 準一教授

2012年 8月24日(金)  
読売新聞 朝刊 30面

緊急出産対応講習会

来月15、16日

未来型医療による震災復興を目指す東北大の「東北メディカル・メガバンク機構」は23日、災害から妊産婦を守るための医療関係者向け講習会を9月15、16日に石巻市の石巻赤十字

病院で初めて開催すると発表した。

同機構の菅原準一教授（産婦人科）によると、国内の年間約100万件の出産のうち、700件前後は自宅や救急車内など緊急の出産とみられる。災害時も、限られた医療機関に妊婦が集中するなどして、同様の緊急出産が起きる可能性がある。このため、国内で4年前から始まった緊急時の出産に対応する講習会を石巻市で開くことになった。

講習会は、一般の開業医や救急救命士ら向けの基礎的なコースと、産婦人科医ら向けのより専門性の高いコースの2種類。予期しない出産で赤ちゃんと母親を守るための具体的対応を実技を交えて2日間学ぶ。菅原教授は「安心してお

産ができる社会の実現が、震災からの真の復興になる」と話している。